

2008年10月7日

各 位

ホソカワミクロン株式会社

大阪府枚方市招提田近 1-9

代表取締役社長 細川 益男

東証・大証 1部 6277

**タイ王国科学技術担当大臣の当社研究施設視察
並びに同国科学技術開発庁との研究開発の協力に関する『覚書』締結の件**

この度、タイ王国科学技術省(MOST)担当大臣 Wutipong Chaisang (ウッティポン チャイセーン)氏および同国科学技術幹部一行は、10月5日(日)から京都で開催されている STS フォーラムに参加するため訪日されていますが、同フォーラム出席の前に、日本の世界的先端産業・技術を学ぶため、トヨタ自動車等大手企業とともに、**世界トップレベルの粉体技術(ナノパーティクル・テクノロジーを含む)**を有する当社(HMC)および当社の研究開発子会社である**(株)ホソカワ粉体技術研究所**(HPTRI:会長-細川益男、社長-向阪保雄)を訪問・視察されました。

当社は、同国科学技術陣とは古くから友好的関係にあり、2003年~2004年の2年間、日タイ共同プロジェクト「タイ王国の発電システム用セラミックフィルターによる高温排ガス集塵機の開発」で同国チュラロンコン大学などと研究を行った実績も持っていました。そういった実績もあって、今回の大臣視察団来訪に併せて、科学技術の開発に関する覚書を締結することになったものです。

<当社技術講演聴講および研究施設見学並びに『覚書』の調印>

10月4日(土)、タイ王国科学技術省(MOST)担当大臣および同国最大の国立研究機関である**タイ王国科学技術開発庁(NSTDA)長官、国立ナノテクノロジーセンター(NANOTEC)**の幹部並びに同国報道機関(TV、ラジオ、新聞)をメンバーとする視察団(合計16名)は、HMC および HPTRI を訪問し、終日をかけて、当社グループの世界ナンバーワンの先端的粉体技術、特にナノパーティクル・テクノロジーやエネルギー・環境関連技術に関する情報収集並びに製薬・美容科学研究所(旧、ホソカワ美容科学研究所)を含む HPTRI の研究施設等の見学を行いました。

また、同日夕刻、京都ホテルオークラで開催された「歓迎夕食会」の席上で、NSTDA 長官と HPTRI 会長細川益男(HMC 社長)とによる『**ナノパーティクル・テクノロジーを含む粉体技術に関する技術開発協力の覚書(MOU)**』の調印が行われました。

調印式の席上、同国大臣から「タイ王国は、日本のように先端技術を持つ国からまだまだ学ばねばならないことが多い。特にナノパーティクル・テクノロジーは、今後ますます様々な分野に応用される技術であり、今後とも世界最高水準にあるホソカワグループから多くを学ばねばならない。そして、国立機関が得た技術を民間企業にも伝え、わが国の産業の発展に結びつけたい」とのご挨拶がありました。

また、当社社長細川益男 (HPTRI 会長) は、「タイは日本にとっても、山田長政の例を挙げるまでも無く、古くから深いシンパシーのある国です。今回の覚書に基づいて同国の粉体技術の振興、ナノテク応用技術の発展に貢献していきたい」と述べました。

当社は「上海」(2006年10月)および「インド」(2007年4月)に現地法人を設立いたしました。これまで欧米を中心に展開してきたホソカワミクロングループにとっても、近年になってアジア各国の技術の進歩とともにアジアが大きな市場になりつつあり、タイについても、これから大きく伸ばしていかなければならない市場であり、今回の視察団受入れと『覚書』の締結は、今後のホソカワグループのアジアにおける市場創出に大きく貢献するものと考えております。

(注)ホソカワグループ(連結)のアジア市場向け売上高(日本除く)

2006年度 約65億円、2007年度 約77億円、2008年度上半期 約40億円

以上、お知らせいたします。

(御参考)

STS フォーラム : The Science and Technology in Society

科学技術と人類の未来について議論する場として「科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム(第5回年次総会 in 京都国際会議場)

MOST : Ministry of Science and Technology

NSTDA : National Science and Technology Development Agency

NANOTEC : National Nanotechnology Center (2003年創立、110人)

MOU : Memorandum of Understanding

(調印式写真)



細川社長とタイ王国科学技術省担当大臣
右端はタイ王国科学技術開発庁(NSTDA)長官